

前橋市立前橋高等学校 地域活性化プロジェクト 「めぶく」

1年次より地域（前橋市）をフィールドに学習活動を展開することで、新入試に対応する力を育みます。本校では、前橋市地域活性化プロジェクトとして「**地域課題を発見し、その具体的解決手段を提案し実行（INPUT → OUTPUT → CHALLENGE）する**」ことを目的とした学習を行っています。この学習のポイントは「自分自身が地域を作っている一人であることに気づき、そこをより良くしていくために何ができるかを考え、実行する」ことにあります。

INPUT 1年次

1年次の「まちなかりサーチ」で前橋中心商店街へのフィールドワークを通して地域の魅力や課題を発見します。
また、「市内企業フィールドスタディ」では、直接企業に赴き、その特性や地域とどのように関わっているかをインタビューしてきます。

OUTPUT 2年次

2年次には「**模擬前橋市長選挙**」と「**前橋市高校生模擬議会**」を行います。これら2つの活動は主権者教育も担っています。
毎年、市議会や議員、選挙管理委員会の方々、共愛学園前橋国際大学や高崎商科大学の方々にもご協力をいただいています。
「**模擬前橋市長選挙**」は、各クラスで市長候補を立て、前橋市を活性化するためのマニフェストを作成し、応援演説をするといった、クラスで協力しあって自分たちが立てた候補者を当選させるものです。
「**前橋市高校生模擬議会**」は、前述した市長選での活動を基に、実際に市議会場で提案をしてきます。2021年5月、前橋駅北口のアクエル前橋に「前橋市高校生学習室」ができましたが、第1回模擬議会での本校生徒からの提案が、実際に形となった1つの例です。



Challenge 3年次

これらの経験を通し、進路に対して積極的になる姿勢を育みます。
卒業生の中には、自分の仕事として地域活性化に携わっていきたいという進路希望を持つ生徒が少なくありません。
また、直接的に地域に関わることでなくても、このプロジェクトの中で、自分のやりたいことに気づき、進路希望に向かって努力していくシステムとして機能しています。

上記の活動以外にも、「**地域活性化プロジェクト**」として取り組んでいるものがあります。
是非**探究通信「めぶく」**をご覧ください。

学力の3要素 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

（大学の推薦書にはこれについての記述欄があります。）
本校の産官学連携をして進められる、**探究学習＝地域活性化プロジェクト「めぶく」**で、フィールドワークや自身の意見を発表する場を経験し、新入試で求められる学力の基礎をつくり、伸長することができるのです。